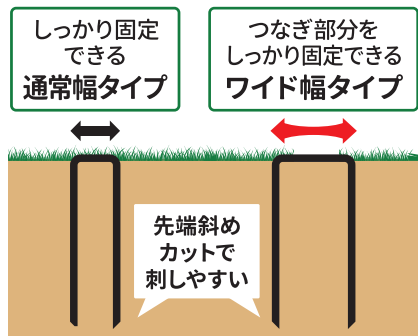


人工芝用のシート押さえピンの種類



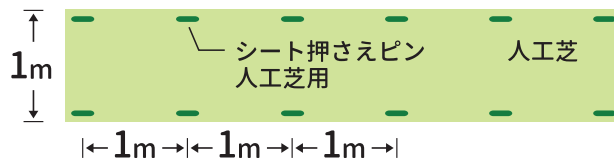
ピンの本数と使用目安

押さえピンの使用目安

1m×1m	約4本		
1m×2m	約6本		
1m×5m	約12本	2m×5m	約18本
1m×10m	約22本	2m×10m	約33本
1m×20m	約42本		

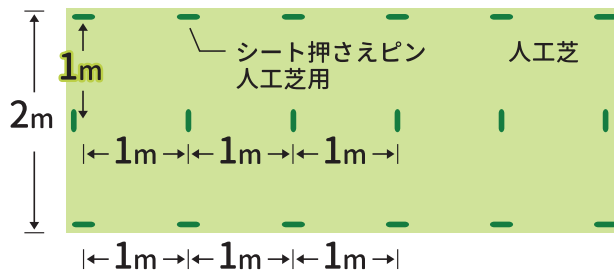
1m幅の場合 <例> 1m×5m ▶ 約12本

1m間隔で下図のように1本ずつ固定します。



2m幅の場合 <例> 2m×5m ▶ 約18本

両端1m間隔、中央は1m間隔で下図のように固定します。



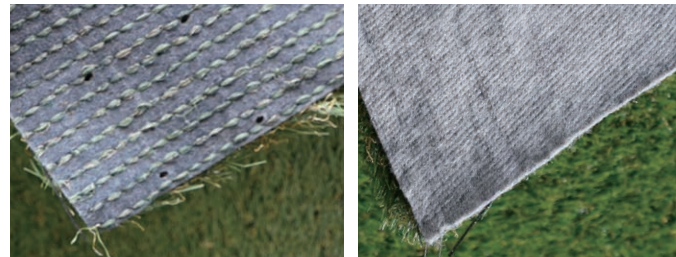
※ピンの使用本数、位置は目安です。

豆知識

人工芝から
雑草が生えてきた…

人工芝は水をけを良くするために、裏面に水抜き穴が開いているタイプのものがあります。その穴から光が入り、雑草が生えてきてしまいます。また、人工芝を敷く際にすき間があると光が入り雑草は生えてきますので敷くときにも注意が必要です。雑草を防ぐためには、人工芝を敷く前に防草シートを敷き、雑草を予防しましょう。

人工芝の裏面



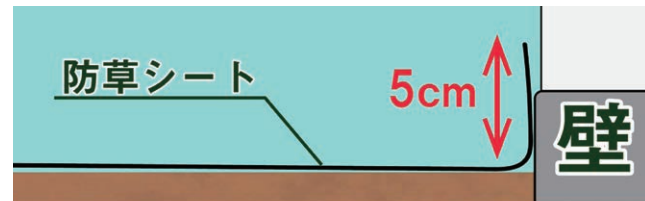
水抜き穴ありタイプ

水抜き穴なしタイプ

防草シートを敷くときのポイント

防草シートを敷くときは、すき間なく敷くことが大切です。

・壁や障害物がある場合は、立ち上げを5cm以上にしましょう。



・防草シートの合わせ目は10cm以上重ねましょう。



人工芝の敷き方

Q. 人工芝って自分で敷けるの？

YES!

A. 実は誰でも簡単に敷くことができます。

- 屋外での敷き方
- ベランダでの敷き方
- 人工芝用のシート押さえピンの種類
- ピンの本数と使用目安
- 人工芝から雑草が生えてきた…

やってみよう!

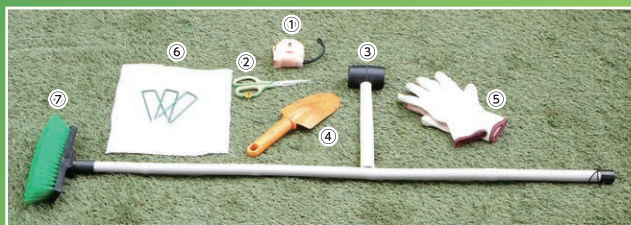
屋外での敷き方



敷き方の動画は
こちらからCHECK!

準備はできましたか?
必要なもの

- ①メジャー
- ②はさみやカッター
- ③ゴムハンマー
- ④スコップ
- ⑤軍手
- ⑥固定ピン
- ⑦デッキブラシ



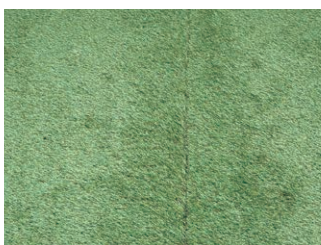
① 人工芝を敷く前に、石や雑草を取り除きます。雑草が多い場合は、スコップを使って取り除きます。段差ができてしまう場合や石が完全に
取り除けない場合は、砂や土をたしましょう。



② レンガやスコップなどを使用して平らに固めます。



③ 設置場所の広さを測り、人工芝を仮置きします。芝目の向きをそろえるようにするときれいな仕上がりになります。



④ 柱まわりや壁際など、余分が出てしまう場合は印をつけてカットしましょう。



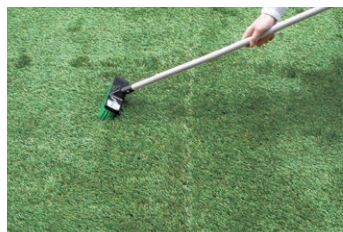
⑤ カットしたら人工芝をすき間なく敷きます。



⑥ 敷き詰めた人工芝の外周に、1m間隔でピンで固定していきます。人工芝の継ぎ目部分もピンで固定します。ピンで固定した部分は、芝がピンで押さえられてしまい、芝が寝てしまいます。芝を押さえこまないようにしながら固定するとピンが目立たず仕上がりがきれいになります。



⑦ ピンで固定できたら、デッキブラシで掃いて、芝目を立てます。



ワンポイントアドバイス

きれいに敷くポイントは、芝目の向きをそろえることです。芝目に気をつけながら敷いていきましょう。

芝目の向き…一定の方向に傾斜している向き

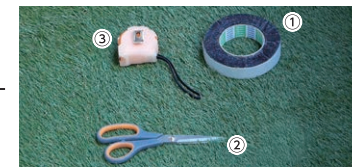


ベランダでの敷き方

ベランダに敷く場合は、両面テープを使用します。ゴミがあると、粘着効果が低くなりますので、接着面をきれいに掃除しましょう。また、両面テープを剥がした後、ベランダにテープの跡が残る場合があります。

準備はできましたか?
必要なもの

- ①人工芝用両面テープ
- ②はさみやカッター
- ③メジャー



① 人工芝を設置する大きさを測り、人工芝をカットします。一度芝目がそろるように人工芝を仮置きします。



② 人工芝用両面テープをベランダの両端、真ん中に貼ります。



③ 剥離紙をはがし、床の端から人工芝を貼っていきます。人工芝を丸めた状態で、少しずつ広げていきましょう。



④ 最後にデッキブラシで掃いて、芝目を立てます。

